

目次

常任委員会報告	2
請願・陳情審査結果	8
議決結果・賛否一覧	9
一般質問通告一覧	10
塩壺の湯、宮川・わかば保育園視察 編集室より	11
本会議全生中継 開かれた議会へ・全員協議会	12

ちの市議会だより

CHINO CITY COUNCIL REPORT

2014年 2月1日 第8号

〒391-8501 長野県茅野市塚原二丁目6番1号 ☎0266-72-2101 FAX.0266-73-7936

茅野市議会

検索

発行 / 茅野市議会 編集 / 議会広報部会 印刷 / 株式会社マイスター

<http://www.city.chino.lg.jp/>

議会報告・意見交換会開催のお知らせ

市民の皆さんに議会活動の状況を報告するとともに、市民の皆さんから直接ご意見をお伺いする場として、議会報告・意見交換会を開催します。多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

■開催内容

【第1部】議会報告

- ・議会の役割について
- ・12月定例会で審議した主な議案について

【第2部】意見交換

- ・市政や議会に関する市民と議員との意見交換

■参加申込み

- ①氏名 ②お住まいの地区 ③参加会場を以下までご連絡ください。

TEL.72-2101(内351、352) / FAX.73-7936

e-mail gikai@city.chino.lg.jp

※当日、会場での参加申込みも受付いたします。

■開催日時等

日 時	場 所	出 席 議 員
2月12日(水) 午後7時～ ※受付:午後6時30分～	宮川地区 コミュニティセンター	小平議長、大久保副議長、伊藤(玲)議員、 伊藤(勝)議員、篠原議員、堀議員、勅使川原議員、 細川議員、野沢議員、山岸議員
2月14日(金) 午後7時～ ※受付:午後6時30分～	豊平地区 コミュニティセンター	小平議長、大久保副議長、北沢議員、宮坂議員、 小池議員、望月議員、小松議員、樋口議員、 堀議員、両角議員

※任期中に他地区でも実施する予定です。

新年を迎えて

市民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春を健やかに迎えのことと、心からお喜び申し上げますとともに、日頃より、市政発展のために多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

近年の地方分権の進展に伴い、住民に身近な市の役割はますます重要になっており、茅野市におきましては、少子高齢化への対応、産業振興、中山間地域や中心市街地の活性化など、克服すべき多くの課題を抱えております。

議会といたしましては、行政への監視および評価をはじめ独自の政策立案など、議会機能の一層の充実強化に取り組んでまいります。

市民の皆さまの声を十分にお聴きし、しっかりと議論を重ねるとともに、市議会の改革、活性化に引き続き取り組みながら、市民の皆さまの期待に応えるべく、誠心誠意尽くしてまいり所存であります。



茅野市議会議長
小平 吉保

【主な質疑・討論】
中学生台湾交流事業について

【質疑】
「事業を実施し、今後の可能性を探るとの説明を受けたが、どのような展開を期待しているのか。」

【回答】
「姉妹都市交流、教育委員会同士の交流、姉妹校としての交流など、様々な交流形態について検証をしていきたい。」

【質問】
「中学生台湾交流事業を通して、子どもたちにどのようなプラスを期待しているのか。」

【回答】
「台湾は英語教育が進んでいるので、台湾の子どもたちと交流することにより、台湾の子どもたちはこんなにも英語を話せたり、書けたりしているんだという現実を、現地を感じて欲しい。」

また、台湾の学校と姉妹提携し、学校同士が直接的な交流をすることによる教育の成果を出せないかということも考えている。」

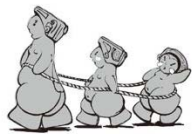
【質問】
「中学生台湾交流事業の予算が、なぜ観光費に計上されているのか。」

【回答】
「5月に実施した観光プロジェクトの際に、交流事業について話しが出たので、まずは入口として観光費に計上した。」

【質問】
「中学生台湾交流事業に係る費用が補正予算で計上されているが、なぜ来年度の当初予算ではなく、補正なのか。」

【回答】
「できるだけ早いうちにアクションを示さないと乗り遅れるということが観光費ではある。学校交流という糸口だが、何かの糸口を使いながら観光交流を深めたい。」

【討論】
「行政がやることなので、安全にお金を使わないといけない。可能性を探りたい、早くしないと乗り遅れるという理由で使えるような額ではない。予算も200億円規模に絞ろうという中で軽薄すぎないか。」



「観光誘致も視野に入れているということであれば、相手を呼び、茅野市の良さを知ってもらい、市内の学校の受入態勢を強化するなどのプロジェクトにすべきだ。この緊縮財政の中で、市民にどう説明するか考えた時に、到底説明ができないのではないか。再考していただき、もっと良い事業にすべき。」

【賛成討論】
「緊縮財政と言えども、大事な時に大事なお金をきちんと使い、攻め口を広げ、可能性を探ることは必要だ。今、中国、韓国との関係も大変冷えており、近隣諸国との関係が難しくなっている中で、台湾へかなりシフトしている。教育、観光という両方の立場から攻口を探ることは大変良いことだ。」

「きちんと精査された適正な補正予算案だ。」

議案第90号
「平成25年度茅野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について」

この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ4190万円を追加し、歳入歳出それぞれ56億9878万1千円とするもの。当初見込みより、給付費が増加したことによる補正増。

議案第91号
「平成25年度茅野市下水道事業会計補正予算(第1号)について」

この議案は、茅野市下水道事業会計予算第3条に定めた収益的支出の予定額について、既決予定額に430万9千円追加し、20億9112万5千円とするもの。

人事異動等に伴う補正増。



平成25年 12月定例会より

常任 委員会報告

茅野市議会12月定例会は、11月27日(水)から12月18日(木)までの会期で開催されました。

補正予算や条例など14議案が審議され、いずれも原案のとおり承認、可決されました。

また、請願3件はすべて不採択、陳情3件のうち1件は採択、2件は不採択となり、意見書案4件のうち、2件は可決、2件は否決されました。

議案の一覧及び議決結果は、9ページをご覧ください。

また、審査経過及び結果は、常任委員会報告のページをご覧ください。

予算決算委員会

委員長 勅使川原はすみ

予算決算委員会に付託された案件は、補正予算に係る議案3件。

議案第8号
「平成25年度茅野市一般会計補正予算(第5号)について」



この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ2億4028万2千円を追加し、歳入歳出それぞれ287億9738万4千円とするもの。

■補正の主な内容(歳出)

- ・財産管理費において、土地処分等の推進にあたり、土地開発公社及び土地開発基金から土地を買い取り、売却するための公有財産購入費の補正増。
- ・戸籍住民基本台帳費において、戸籍の正本と副本が、災害等により同時に滅失することを防ぐため、法務省が構築する「戸籍副本データベースシステム」の導入に関連する補正増。

- ・造林費において、除間伐等による森林整備に対する補助金の補助単価と対象森林面積を増加するための補正増。
- ・商工振興費において、緊急雇用創出事業の拡充として平成25年度に創設された企業支援型地域雇用創出事業の補正増。
- ・観光費において、国際交流の一層の推進を図るため実施する中学生台湾交流事業の補正増。
- ・建築指導費において、地域経済の活性化を図るため創設された住宅リフォーム補助金の申請件数が増加し、補助金の不足が見込まれるための補正増。
- ・消防施設費において、耐震性貯水槽3基の新設が国の補助対象事業に採択されたことに伴う設置工事費等の補正増。
- ・人件費において、退職者の増加に伴う退職金等の補正増。



- ・この議案は、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ190万円を追加し、歳入歳出それぞれ56億9878万1千円とするもの。当初見込みより、給付費が増加したことによる補正増。



総務環境委員会

委員長 小松 一平

総務環境委員会に付託された案件は、議案3件、請願2件、陳情1件。

議案第83号

「茅野市永明寺山公園墓地条例について」



永明寺山公園墓地 現地視察

可決

この議案は、永明寺山公園墓地に新区画の造成と合葬式墓地を建設することに伴い、新たに使用料その他の規定を定めること、及び既存の区画の使用料の改定その他の規定の整備をするための条例改正。

施行日は平成26年4月1日

議案第84号
「茅野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について」

可決

この議案は、年齢別構成の適正化を通じた組織活力の維持等と定年前早期退職の意思を有する職員を確実に把握し採用計画に反映させることを目的として、定年前早期退職者の募集に係る手続きを整備し、併せて定年前早期退職者の退職手当に係る特例措置を拡充するための条例改正。

施行日は平成26年1月1日。

質問
「この条例改正案が提出された背景は。」

回答
「国家公務員の退職手当に関する法律の改正に係る施行期日を定める政令が公布され、国が6月1日から早期退職の募集に係る手続きを実施しているの、それに併せて茅野市でも条例を

改正する。」

議案第88号
「茅野市国民健康保険診療所の料金等に関する条例等の一部を改正する条例について」

可決

この議案は、「社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律」等により、平成26年4月1日から消費税及び地方消費税を合算した税率が8%になることに伴い、国民健康保険診療所の料金を改正するための条例改正。

一部改正の条例は、「茅野市国民健康保険診療所の料金等に関する条例」、「茅野市水道施設事業分担金徴収条例」、「茅野市水道事業給水条例」及び「茅野市下水道条例」。

なお、現在税抜き価格で表示されている条例については、税込の価格、いわゆる「総額表示」に改めるもの。

施行日は平成26年4月1日。

請願4

「憲法96条の発議要件緩和に反対する請願」

不採択

採択の意見
「この戦争放棄、国民主権を基盤としている憲法を変えてもらいたくないという気持ちがある。自身の体験から、2度と戦争をしてはいけないと強く感じており、96条を変えるということは憲法を変えるということなので、この請願は採択としない。」

不採択の意見

「憲法が制定されてから、世界情勢が激しく変化する中、96条の問題も含め、時代に合った法改正があってもいいのではないか。」

日本は間接民主主義であるので、選挙で多数を得た勢力が発議をして、国民に問うていくということは、決して暴走ではないと思う。政権を担う与党が国民のために、また日本の将来を見据えて先導的な行動をとっていくことはあたりまえだと思っている。そういう流れ、時代の変化の中で、そのこ

経済建設委員会

委員長 宮坂 武勇

経済建設委員会に付託された案件は、議案2件、請願1件、陳情1件。

議案第80号

「市道路線の認定について（ちの本町地籍）」

可決

この議案は、道路法第8条第2項の規定により市道認定をするもの。（宅地開発に伴う市道路線の認定）

質問

「この路線と宅地の高低差が1メートル程度あり、また路線が曲ついているため、将来、危ないとの理由で、ガードレールを設置して欲しいとの要望が出る可能性があるか。」

回答

「防護柵の設置基準の規定により、この高さでは、防護柵を設置する必要がないため、現状では防護柵は付けない。」

と自体に反対することだけでなく、議論のテーブルに乗せることは必要なことではないか。」

請願5

「集団的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願」

不採択

採択の意見
「自分の国を守る、専守防衛という中で、今の解釈はだいたい統一されているので、その範囲の中でやるべきである。たとえば、もし、同盟国が責められたら、それを守るということはもしかしたら有かもしれない。しかし、同盟国が他国と戦争を始めた時に、「同盟国だからやるのが当然だ」というのは、意味が違う。集団的自衛権は、自衛だけでなく、そういう可能性が含まれていて、非常に危険を感じている。日本は世界に誇れる憲法を持っているというところで、集団的自衛権を認めていくということではできない。」

「日本が60何年間、平和を享受できるのは平和憲法のおかげで

あり、ましてや、集団的自衛権の憲法解釈を変更した場合には、挑発行為ととられかねない。」

「平和外交努力こそが大事で、解釈の変更は慎むべきと思うので、この請願を採択し意見書をあげていただきたい。」

不採択の意見

「法治国家として、自分の国は自分で守るといふ本来当たり前のことを、他力本願で、はたしてこのまま議論を固定してしまっているのか。そういう意味で徹底した議論を重ねる必要がある。単なる「集団的自衛権の憲法解釈を変更することに反対だ」、だけで済まされる問題ではなく、時代の変化の中で、徹底した議論を重ねるべきである。」

「日本を取り巻く環境が大幅に変化してきた。」

その中で、戦争に突き進むことは世論にしても、政治家にしても一切、許されなことは事実である。各国の力関係が非常に変化をしており、日本は何もできないからというものの見方をされているのかと思う。きちんと議論をし

て、集団的自衛権にしても、変えなければいけないものは、変えていき、これから日本、国民を守っていくと、いくことが重要なものになると思う。」

請願12

「特定秘密保護法制定に反対する意見書提出についての陳情書」

不採択

採択の意見
「陳情の願意は「特定秘密保護法を制定しないよう、国に対し意見書を出すこと」であるが、12月6日に国会において、この法律は成立したので、陳情者の願意は、実行不可能なものとなったため、「不採択とすべきである。」

採択にあたっては、委員の中から「願意が実行不可能な状態にあるため、未審査の扱いがよいではないか」との意見もあった。採決を1名が棄権する中で、採決を行い、結果、採択への賛成者はなく、不採択となった。

質問
「この路線に接続する道路は、舗装されていないが、この路線が認定された場合、従来からある舗装されていない道路は舗装されるのか、今回舗装しなくても、将来、要望が出た場合は舗装するのか。」

回答
「この路線に接続する道路の舗装は考えておらず、将来要望があった場合は、舗装するための要件に合致し、通行に対して危険があるということになれば、舗装を検討していく。」

質問
「市道認定するための要件として、道路は舗装しなくてはならないか。」

回答
「市道を新設で認定する場合には、舗装が要件となっております。市の道路改良基準に合わせてもらっている。」



高齢者福祉センター塩壺の湯は、建替えではあるが新しい施設を整備することになるため、施設の運用、管理等は、市とスムーズな連携を取り、トラブルが起きた場合でも常に適切に対応できる事業者によって行われることが重要である。同社のこれまでの経験や実績に基づき、茅野市公の施設の指定管理者の指定の手続き等に関する条例第5条の規定による、公募によらない方法で選定し、11月7日に開催された茅野市公の施設の指定管理者選定審査会に諮り、了承されている。

質問
「市が直接管理するよりも指定管理者に管理をお願いした方が良いのか。」

回答
「高齢者福祉センター塩壺の湯の管理運営については、民間の力を借りて、より効果的、効率的に対応してもらおう。施設の中で行う介護予防事業については、市が責任を持って行う。」

議案第81号
「市道路線の認定について（宮川田沢地籍）」

可決
この議案は、道路法第8条第2項の規定により市道認定をするもの。（宅地開発に伴う市道路線の認定）

質問
（市道認定に関連して）

「茅野市景観に配慮した良質な宅地造成事業補助金について、市街地でも3000平方メートル以上で開発できるところが相当数あるので、今後、この補助金交付要綱を事業者のニーズに合ったものにしていくことができないか。」

回答
「この補助金交付要綱をより有効に使うという意味で、まちづくりという観点も含めて、市内全域を対象に検討していきたい。」

請願
「若者の就職支援・労働環境の改善強化を求める請願」



議案第85号
「茅野市社会教育委員設置条例の一部を改正する条例について」



この議案は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律により、社会教育法の一部が改正され、社会教育委員の委嘱の基準を条例で定めることとされたため、委嘱の基準を同条例で定めるための条例改正。

施行日は、平成26年4月1日。
この議案は、ひとり親家庭等の児童に対する入学・卒業祝金を廃止するためのもの。
施行日は、平成26年4月1日。

議案第86号
「茅野市ひとり親家庭等児童入学・卒業祝金条例を廃止する条例について」



茅野市では、昭和49年に茅野市遺児等激励祝金条例を制定し、ひとり親家庭等の児童に対する入学・卒業祝金の支給を始め、平成17年には、茅野市ひとり

採択の意見
「高齢者に対しては、高齢者雇用安定法などの制度があるが、若者に対しては、雇用のための制度がないので、支援していきたい。」

不採択の意見

「労働環境の改善については、若者だけでなく、就労者全体について考えることが必要。この請願からは、若者の厳しい就職状況に対して、何をどう改善するのか、企業に対して何を求めるのか、改善の強化とは何なのかを読み取れない。」

陳情
「TTPをめぐる情勢を踏まえた政府への働きかけに関する意見書の提出を求める陳情」



採択の意見
「TTP交渉をめぐる情勢について、情報開示の手法の構築が急務であることや、食料自給率の向上や将来の農業経営の安定に悪影響をもたらすことは断じて認められないなどについて賛成できる。また、TTP交渉をするなどということではない。」

継続審査の意見
「TTPは交渉中であり、交渉中だからこそ情報を開示することはできないのではないかと。重要5項目については譲らない姿勢も出している。今は状況を見極める時期なので、継続審査が良い。」

福祉教育委員会
委員長 伊藤 玲子

福祉教育委員会に付託された案件は、議案4件、陳情1件。

議案第82号
「公の施設の指定管理者の指定について」



この議案は、地方自治法第244条の2第3項の規定により、茅野市高齢者福祉センター塩壺の湯の指定管理者を、茅野市総合サービス株式会社に指定するためのもの。
指定の期間は、平成26年2月1日から平成29年3月31日まで。

三位一体の改革の中で3分の2となった時に、多くの市町村はこの事業を廃止したが、茅野市はできる限りお祝いをして励まそうということ、事業を継続してきた。財源的に許されるのであれば続けていきたいところだが、ここで廃止という形を取らなければならぬ。対象となる方には丁寧な説明をし、ご理解をいただけるよう努めていきたい。」

質問
「二人親家庭の貧困の連鎖を止めるためにも、市長、教育長が思いを込めて応援することが大事だと考える。市から様々な説明があったが、このような思いも含めて検討してきたということが良いか。」

回答
「中学校卒業の時には、8階の大ホールで祝いの贈呈式を行い、市長から直接子どもたちにお祝い金を手渡していた。制度廃止に伴い、このようなことはできなくなるが、何らかの形でエールを送ることを検討したい。また、貧困の連鎖という観点から言うと、就

12月定例会の議決結果と各議員の賛否一覧

付託委員会 議決結果 北沢千登勢 伊藤 玲子 宮坂 武男 伊藤 啓郎 篠原 啓郎 小池 賢保 望月 克治 小松 一平 樋口 敏之 堀 晃 勲 徳川 治幸 野沢 明夫 両角 昌英 山岸 正衛 大久保 功身

番号	件名	付託委員会	議決結果	北沢千登勢	伊藤 玲子	宮坂 武男	伊藤 啓郎	篠原 啓郎	小池 賢保	望月 克治	小松 一平	樋口 敏之	堀 晃	勲 徳川 治幸	野沢 明夫	両角 昌英	山岸 正衛	大久保 功身	
78	平成25年度茅野市一般会計補正予算(第3号)の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
79	平成25年度茅野市一般会計補正予算(第4号)の専決処分の承認を求めることについて		承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
80	市道路線の認定について(ちの本町地籍)	経	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
81	市道路線の認定について(高川田沢地籍)	経	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
82	公の施設の指定管理者の指定について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
83	茅野市永明寺山公園墓地条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
84	茅野市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
85	茅野市社会教育委員設置条例の一部を改正する条例について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
86	茅野市ひとり親家庭等児童入学・卒業祝金条例を廃止する条例について	福	可決	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○
87	茅野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について	福	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
88	茅野市国民健康保険診療所の料金等に関する条例等の一部を改正する条例について	総	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
89	平成25年度茅野市一般会計補正予算(第5号)について	予	可決	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
90	平成25年度茅野市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
91	平成25年度茅野市水道事業会計補正予算(第2号)について	予	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
報告	13 専決処分の報告について																		
請願・陳情	3 若者の就職支援・労働環境の改善強化を求める請願	経	不採択	●	●	●	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	4 憲法96条の発議要件緩和に反対する請願	総	不採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	5 集团的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願	総	不採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	9 TPPをめぐる情勢を踏まえた政府への働きかけに関する意見書の提出を求める陳情	経	採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	10 地球社会建設決議に関する陳情書		議場配付																
11 介護保険制度の拡充を求める陳情書	福	不採択	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12 特定秘密保護法制定に反対する意見書提出についての陳情書	総	不採択	●	○	○	退	○	退	○	退	○	退	○	○	○	○	○	○	
議員提出議案	28 特定秘密の保護に関する法律案の慎重審議を求める意見書案		否決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	29 TPPをめぐる情勢を踏まえた政府への働きかけに関する意見書案		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	30 介護保険制度の拡充を求める意見書案		否決	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	31 特定秘密の保護に関する法律の慎重・適正な運用を求める意見書案		可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議決日は、12月18日の議会最終日(ただし、議案第78号、79号及び議案第28号は、11月27日の開会日に即決)

議案第87号 「茅野市後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例について」

この議案は、地方税法の一部改正に伴い、延滞金の割合の特例に関する規定を整備するための条例改正。

施行日は、平成26年1月1日。

「この制度は廃止するが、生活・子育て支援、就業支援、経済的支援という支援を充実させ、茅野市らしい支援をしていくという気持ちで伝わってきたので、やむを得ない。」

「少子高齢化で子どもがいらないという中で、このような一番大事な部分を削るといっては納得できないので反対。」

「この制度は廃止するが、生活・子育て支援、就業支援、経済的支援という支援を充実させ、茅野市らしい支援をしていくという気持ちで伝わってきたので、やむを得ない。」



陳情11 「介護保険制度の拡充を求める陳情書」

「国の施策により市町村に火の粉が飛んでくる。国は、財政的な裏付けがないので切ると言っているが、地方自治体としては、そう簡単には言えない。消費税の増税も踏まえ、地方自治体に影響がないよう制度設計をしていただきたいと考える。陳情書自体は非常にシンプルで妥当な中身だと考える。」

「制度を変えようとしているのは、実質的に制度が持たなくなってきたからだと考える。今後、どのように変わるのか見えない状況もあるが、ある程度利用者負担を求めるといえる。今までもおりでできることに越したことはないが、ある程度変えることには理解ができる。」

「国の施策により市町村に火の粉が飛んでくる。国は、財政的な裏付けがないので切ると言っているが、地方自治体としては、そう簡単には言えない。消費税の増税も踏まえ、地方自治体に影響がないよう制度設計をしていただきたいと考える。陳情書自体は非常にシンプルで妥当な中身だと考える。」



12月定例会 請願・陳情審査結果

- 請願 3 若者の就職支援・労働環境の改善強化を求める請願【委員会 不採択】【本会議 不採択】
- 請願 4 憲法96条の発議要件緩和に反対する請願【委員会 不採択】【本会議 不採択】
- 請願 5 集团的自衛権に関する憲法解釈を変更することに反対する請願【委員会 不採択】【本会議 不採択】
- 陳情 9 TPPをめぐる情勢を踏まえた政府への働きかけに関する意見書の提出を求める陳情【委員会 採択】【本会議 採択】
- 陳情 10 地球社会建設決議に関する陳情書【議場配布】
- 陳情 11 介護保険制度の拡充を求める陳情書【委員会 採択】【本会議 不採択】
- 陳情 12 特定秘密保護法制定に反対する意見書提出についての陳情書【委員会 不採択】【本会議 不採択】

姉妹都市行政視察

神奈川県伊勢原市

11月7日、8日に伊勢原市を訪問し、周辺の生活環境や自然環境の保全に配慮された最新の施設である、可燃ごみ処理施設「はだのクリーンセンター」などの視察を行いました。

伊勢原市 はだのクリーンセンター(平成25年1月31日稼働)

槌音高く改築が進む3施設を視察しました。

12月13日に、全議員で3施設の建設進行状況の視察を行いました。



変称 高齢者福祉センター 塩壺の湯 ゆうゆう館

老朽化に伴い建替えを進めていた同施設が平成26年2月下旬オープンとなります。市内の高齢者の健康増進、教養の向上及びレクリエーションの為の総合施設です。建物は鉄骨平屋建て、温泉施設、大広間、介護予防と集いの広場、多目的広場などがあります。

総事業費は約6億5000万円。指定管理者制度により茅野市総合サービス㈱が運営します。

宮川保育園

国道20号線茅野交差点近くの宮川茅野土地画整理事業地の一角に建築。鉄骨造平屋建て、延べ床面積は1,380.64㎡、保育室5室、乳児ほふく室1室、一時保育室、遊戯室、相談会議室、地域子育て支援室などがあります。

総事業費は約4億2,700万円。平成26年2月12日から使用される予定です。定員は120名。



わかば保育園

用地を拡張しての現地建替えです。鉄骨造2階建て、延べ床面積は1,495.04㎡、保育室8室、乳児ほふく室1室、遊戯室、会議室(コミュニティスペース)等があり園庭、駐車場も十分確保されています。総事業費は約4億4800万円で、民営化により社会福祉法人信州福祉会が建設したもので、用地約4,680㎡は市が無償貸付します。

平成26年4月1日に使用開始します。定員は200名。



編集室より

市民に議会の情報公開を目的とした議会だよりも創刊から2年がたち8号の発刊を迎えました。この間情報交換手段も進化し、新聞やテレビを主流とした、見る・読む・聞くといった情報交換に加え、パソコンやスマートフォンなど電子機器の普及でホームページの開設が進みずいぶん便利になりました。茅野市議会が発行する「議会だより」も市のホームページを併用していますが、機器を利用した情報入手はその入口操作が必要となることや英語記述での説明が多く、茅野市の人口構造から察して、利用者にはわずかながら不便を与えていると感じています。

情報手段が変わる中で、便利に伴う不便を補う便利が必要で、市民に定着した紙面がその役割を担っていると考えます。

私達は議会だよりの発行にあたり、提供できる情報量の制限を受けながらも、何時でも何処でも簡単に見ることが出来る紙面に重点を置いて、議会の内側情報をお届けしております。

今年には発行3年目に入りますが皆様からのご意見も参考に、更に解りやすく読みやすい紙面に育てる努力を重ねています。ご愛読の程宜しくお願いいたします。

議会広報部会 篠原 啓郎

12月定例会一般質問通告一覧

平成25年12月定例会の一般質問は、12月9日、10日、11日の3日間行われ、15人の議員から31項目についての質問が市側に出されました。一般質問については、録画映像がホームページからご覧になれます。実際の質問の様子、市側の答弁について、ぜひ動画でご覧ください。また、同ホームページ内の「会議録検索システム」により、会議録の閲覧もできますのでご利用ください。12月定例会分については、2月末頃にシステムから閲覧できるようになります。

茅野市の課題を問う!

WEBで検索 茅野市議会 検索

両角昌英	1	学校体育の武道・ダンス必修化について
	2	子どもを交通事故から守る安全対策について
細川治幸	3	白樺湖・車山高原における観光施策について
	4	防災対策について
	5	薬師寺の瓦と茅野市の学校の縁について
大久保功身	6	平成26年度予算削減による市政運営について
	7	中学生の部活動、朝練について県の答申への対応について
勅使川原はすみ	8	パートナーシップのまちづくりの推進について
	9	広告収入事業の導入について
山岸正衛	10	共通番号制度について
	11	太陽光発電による発電量等調査結果について
	12	道路の維持管理について
伊藤玲子	13	ひとり親家庭への支援の充実について
	14	アウトメディアの取組について
小松一平	15	農業の活性化について
	16	目指す効率的なごみ処理について
伊藤勝	17	(仮称)市民活動センターについて
	18	消防団員の確保について
堀 晃	19	市営住宅ひばりヶ丘団地の建替え中止以後の進捗状況について
	20	地区コミュニティセンターの地区公民館機能は果たされているか
	21	堆肥センターのあり方と今後の運営について
小池賢保	22	茅野市工業ビジョンについて
	23	地域文化活動の支援について
野沢明夫	24	新教育委員長に聞く学校教育について
	25	不法投棄について
宮坂武男	26	道路行政について
	27	観光地の景観再生について
望月克治	28	(仮称)災害に強い支え合いのまちづくり条例に関して
	29	再生可能エネルギーによる利益を地域に活かすための方策について
篠原啓郎	30	平成26年度市政経営方針(大綱)について
樋口敏之	31	永明小中学校の老朽化と維持管理について

本会議
全生中継!

開かれた議会へ



あなたは何を感じましたか？



議場内 議会中継システム



議場内 議会中継システム

12月定例会から、議場で行われる本議会が、ビーナチャンネルとインターネットで生中継されるようになりました。多くの皆さんに議会の様子を見ていただき、議会を理解していただくとともに、市民の皆さんにチェックをしていただく「開かれた議会」への一環でもあります。よりよい市政へと結びつけることが出来ればと思います。

視聴者から次のような感想が寄せられました。

- Aさん 「現場の様子が生で伝わってきてよい。質問しっぱなしでなく対策も追及して欲しい。いつまでに実施するのか時間軸を示さない答弁に何の意味も無い。」
- Bさん 「自分の住んでいる近くに関する質問があり興味深かった。塩壺の湯の団体利用の電話受付に関し当事者の努力不足を感じた。トラブルの原因究明をし、利用者の利便を図る意味で情報関連機器をうまく使うことが必要だろう。」
- Cさん 「初めて見ました。生中継ということで全体的に硬さが見えたように思います（傍聴はしたことはありませんが）。議論の内容は全体が分かっていないのでコメントできる立場ではありませんが、一般人には分かりにくい議論には失望しました。」
- Dさん 「議員はもちろん理事者・部長の考えていることが分かり、対応の参考になってよい。」

議会全員協議会について

議会全員協議会とは、議員全員で協議をする会議です。年4回開催される定例会や、臨時的・緊急の必要がある場合に開かれる臨時会と違い、審議、議決は行いません。一般的には、市政に関する重要な案件についての報告と協議、また、議会内部の検討事項について協議するために開かれます。議会全員協議会は毎月開催されています。

■ 全員協議会 案件(平成25年10月～平成25年12月)

開催日	市政に関すること	議会に関すること
10月16日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 諏訪広域消防本部一元化実施計画について ・ 特別養護老人ホーム恋月荘の移管先について ・ 組合立諏訪中央病院第3期増改築事業の工事請負契約について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 伊勢原市姉妹都市交流について ・ 議会報告会について ・ 常任委員会行政視察について ・ 議会費について
11月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 中学生台湾交流事業について ・ 台風 27 号による被害について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広域連合議会、一部事務組合議会の報告について ① 諏訪広域連合議会 ② 諏訪中央病院組合議会 ③ 諏訪市・茅野市衛生施設組合議会 ④ 白樺湖下水道組合議会 ⑤ 諏訪南行政事務組合議会
12月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 新地方公会計制度に基づく財務書類について ・ 平成25年度まちづくり懇談会アンケート結果について ・ 区・自治会への依頼事項等の見直し結果について 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 議会報告会について